

所在地:	大阪府門真市松葉町2番7号		
敷地面積:	4050m ²	延床面積:	4050m ²
設立:	2003年1月	従業員数:	161名
ISO14001取得:	1998年3月	ISO14001最新更新:	2019年1月
主要製品:			
環境コミュニケーション:	18年度		
情報開示:	1件	工場見学:	0名
		地域貢献活動:	3件
問合せ:	環境・総務部 環境・総務1課		



2018年度の環境重点テーマの取組み 写

目標	成果
コンプライアンス・CSRの実践 コンプライアンス違反 0件	・コンプライアンス違反 0件 ・工場周辺清掃等の地域貢献
省エネルギー・3R活動の推進 原単位 前年比1%減	・CO2排出量原単位前年度比:100.1% ・廃棄物廃棄量原単位前年度比:86.6%
本来業務推進強化	・環境配慮型商品の開発推進

製品・環境配慮ポイントの紹介



APX300 NM-EFE3AA D/E装置
ドライエッチング装置



APX300 NM-EFE4AA-D
ダイサーモジュール



PSX307 NM-EFP1A
プラズマクリーナー装置



PSX307A NM-EFP3AA
プラズマクリーナー装置

→製品情報へリンク

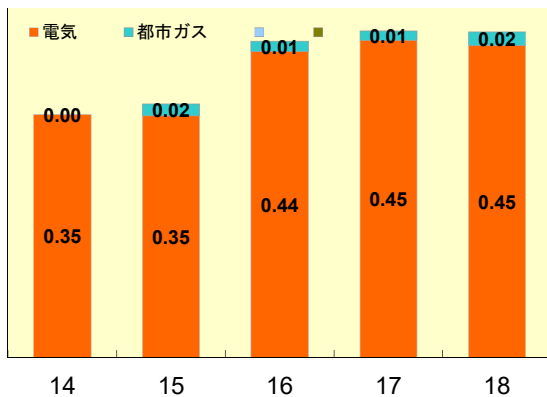
<https://industrial.panasonic.com/jp/products/fa-welding/fa/device-related>

環境パフォーマンスデータ

グラフ表示年 18:2018年4月1日~2019年3月31日

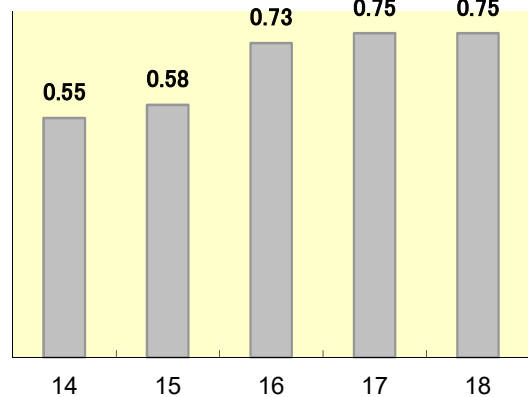
エネルギー使用量

単位:千kl



CO2排出量

単位:千t



自然エネルギー使用量 18年度 (年度)

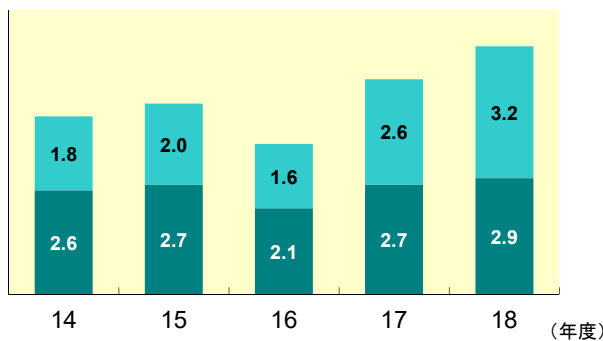
0.00 千kW/h

算出基準について

水の使用量

単位:千m³

■上水道 ■工業用水



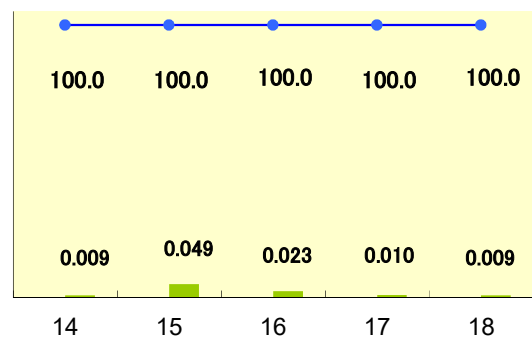
循環的使用量 雨水使用量 18年度

0.00 m³ 0.00 m³

産業廃棄物・有価発生物

単位:千t、%

■発生量 ●リサイクル率

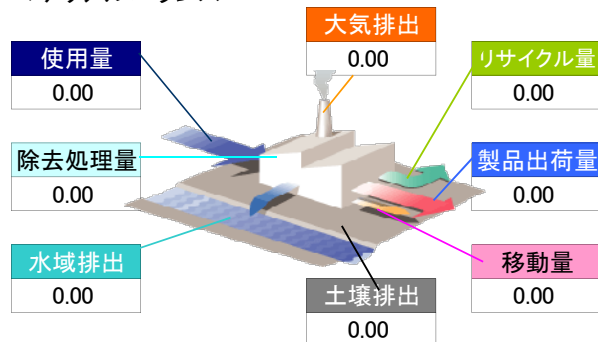


化学物質

単位:t

マテリアルバランス

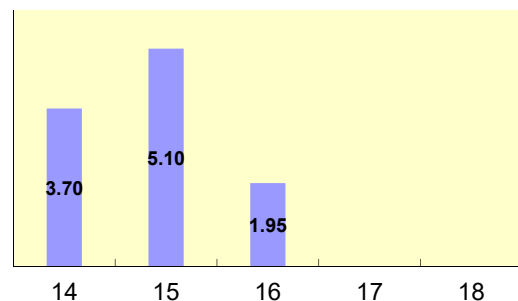
18年度



化学物質

単位:カウント

ヒト・環境影響度



パナソニックグループの工場化学物質管理について

環境パフォーマンスデータの特記事項

<http://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/eco/chemical.html>

環境法令等の順法状況 18年度

<大気汚染物質計測状況>

	単位	施設名	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
SOx	Nm ³ /h						
NOx	ppm						
ばいじん	g/Nm ³						

当事業所は非製造事業場サイトを一部借りて操業しております。
サイト全体での計測を実施しており、独自の計測は実施していません。

<水質汚濁物質計測状況>

	単位	施設名	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
COD	mg/l						
BOD	mg/l						
窒素	mg/l						
リン	mg/l						

当事業所は非製造事業場サイトを一部借りて操業しております。
サイト全体での計測を実施しており、独自の計測は実施していません。

<騒音・振動>

	単位	計測場所	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
騒音	dB	昼					
		夜					
振動	dB	昼					
		夜					

当事業所は非製造事業場サイトを一部借りて操業しております。
サイト全体での計測を実施しており、独自の計測は実施していません。

法令規制値:法または条例および協定の規制する値

N/A:法令規制対象外の項目

法令規制値超過について

--

指導、指摘事項に対する改善状況

指導、指摘事項	改善対策
・特になし	

環境負荷削減の取り組み事例

・省エネ

電力使用量管理と省エネパトロールの実施により、省エネ活動を推進しました。

・3R推進

パナソニック(株) マニュファクチャリング イノベーション本部 施設部運営のバーコード管理システムを使用して、きめ細かな分別と一般ゴミの分別徹底を実施して、総排出量の削減を推進しました。

・化学物質管理

高圧ガス・有機溶剤・危険物等の化学物質の使用量管理と安全な保管管理を実施して、化学物質の適正管理と削減を



環境コミュニケーション事例

1. 事業所周辺の清掃活動

事業所周辺道路の清掃活動を定期的に実施しました。

(3回/年)



緊急事態への準備と対応

・高圧ガス・有機溶剤・危険物の特性、取り扱いについての専門教育を実施しました。またクリーンルーム内での高圧ガス設備・キャビネット内でのガス漏れを想定した空気呼吸器装着訓練や、有機溶剤・危険物の液漏れに対する緊急訓練も実施しました。

